

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



宮崎建設は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

持続可能な開発目標 SDGs（エス・ディー・ジーズ）とは、持続可能な開発目標（SDGs： Sustainable Development Goals）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

宮崎建設が取り組んでいる（SDGs）



伝統的手刻みの技術の継承

「職人技」を発揮できる家創り。

大工の仕事など受け継がれてきた技を伝承していくことは地域工務店である我々の使命だと考えます。このような職人技を守る家創りを通して地域で働く職人の雇用を生み地域活性化も図られます。





地産地消の手刻みによる家創り（全棟）

宮崎建設では、先人の知恵・技を受け継がれた手刻みでの家創りを実践し、地元産の木材を使っており、林業の活性化と、豊かな森を守っていくことにも繋がります。

また、県産材を使うことで運搬の輸送距離も限りなく削減できるのでウッドマイルー
ジの低減に繋がってます。



12 つくる責任
つかう責任



15 陸の豊かさも
守ろう



安心で安全な高性能な住宅の提供

全ての人に健康と福祉を

そこに住む全ての世代の人々が住環境の健康的な生活が出来る空間を確保します。

住まいの環境を快適にすることで、その環境で暮らす人の健康に貢献することができます。

家の中のどこでもほぼ同じ温度にすることで、入浴時のヒートショックによる事故などを軽減することにもなり高血圧などの生活習慣病の予防にもなります。

省エネで暖かく、どこでも快適で安心安全に暮らせる住まいを宮崎建設では提供しており、高気密高断熱で環境にやさしい（アイシネン）を採用。

また、防蟻材には人体に害がなく長期にわたり持続するホウ酸塩（エコボロンプロ）を採用。ZEH・長期優良住宅・認定低炭素住宅などの質の高い品質を追求しています。





熊本県SDGs登録事業者 登 録 証

熊本県SDGs登録事業者として登録し、ここに証します。

登録事業者：株式会社宮崎建設

登 録 期：第1期

登録期間：令和3年(2021年)8月25日から
令和6年(2024年)8月24日まで

令和3年(2021年)8月25日

熊本県知事 蒲島 郁夫

